

HS High Spec series

ハイスpekシリーズ

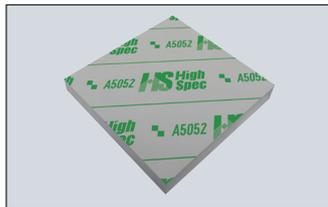
ハイスpekシリーズは、JIS規格品に比べ、大幅に平坦度と板厚公差を向上させた白銅オリジナル商品です。切削加工時間の短縮や歩留りの大幅な改善に寄与します。

- 改善を積み重ねた製造工程により、平坦度を向上
- 卓越した圧延技術により、JIS規格の板厚精度を大幅に改善
- 独自の熱処理技術により、板内部の残留応力を大幅に低減

ハイスpek 5052切板

■商品コード 152000

P4~P5

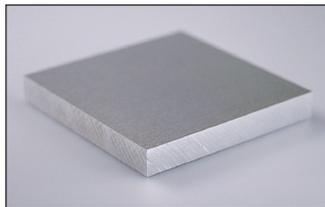


例えば板厚10ミリでは、板厚公差・平坦度ともにJIS規格の約85%の改善を実現しました。52SとはA5052(5000系のAl-Mg合金)の呼称です。アルミの板材としてはもっとも一般的で薄板から厚板まであらゆる分野で使用されます。

ハイスpek 6061切板

■商品コード 161000

P8~P9

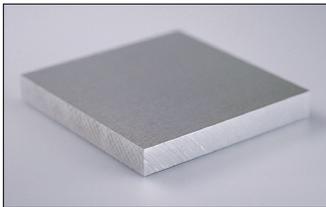


例えば板厚10ミリでは、板厚公差はJIS規格の約50%、平坦度は約40%の改善を実現しました。A6061(6000系のAl-Mg-Si合金)は、熱処理型の耐食性合金で、強度と耐食性が高いバランスのとれた商品です。主にリベット用材、自動車用部品、半導体製造装置などに使用されます。

ハイスpek 2017切板

■商品コード 117000

P7

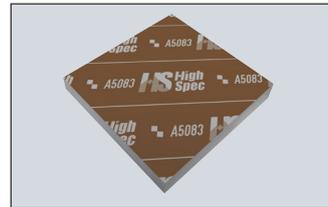


例えば板厚10ミリでは、板厚公差はJIS規格の約55%、平坦度は約40%の改善を実現しました。A2017(2000系のAl-Cu合金)は、ジュラルミンとも呼ばれます。耐食性、溶接性は劣りますが、強度が高く切削加工性も良い商品です。主に航空機用材、自動車用部材などに使用されます。

ハイスpek 5083切板

■商品コード 158000

P6



例えば板厚10ミリでは、板厚公差はJIS規格の約70%、平坦度は約85%の改善を実現しました。A5083(5000系のAl-Mg合金)は、非熱処理合金の中で、最高の強度があり、耐食性(特に耐海水性)、溶接性が良い商品です。主にLNG船、船舶構造物、プラント用フランジ、溶接構造物、一般機械部品などに使用されます。